

醸金ご協力のお願い

名古屋大学建築学科創設六〇周年記念事業の趣旨にご賛同いただき、記念事業が有意義に達成されますよう、また八佾会（名古屋大学建築学教室同窓会）の活動を活発にするための資金とするため、出費多端の折から誠に恐縮に存じますが、醸金をお願いするものです。

記

- 一、醸金 一口 五千円

はなはだ勝手ながら、現在五十歳以上の方は少なくとも三口、同じく五十歳未満四十歳以上の方は少なくとも二口、同じく四十歳未満の方は少なくとも一口 ご協力お願いいたします。

醸金をいただいた方には『名古屋大学建築学科創設六〇周年記念誌』（お一人様一部）を当日、記念祝賀交流会でお渡しします。当日ご欠席の方には、後日お送りいたします。醸金の余剰金は今後の八佾会運営のために利用させていただきます。

記念祝賀交流会会費および醸金は、左記によって払込みをお願いいたします。

一、払込方法

払込内容の詳細を把握するため、郵便局の払込取扱票による払込みに限定させていただきます。同封の払込取扱票に、記念祝賀交流会費、醸金および協賛広告掲載料（同封の「協賛広告のお願い」をご確認ください）の各項目に数量と金額を記入の上、通信欄に卒業（修了）年次、連絡先住所、氏名、電話番号を明記していただき、郵便局より左記の口座に払込みください。

口座番号 〇〇八五〇―四―四三二―二

口座名称 名古屋大学建築学科同窓会（ナゴヤダイガクケンチクガッカ

ドウソウカイ）

記念式典と記念祝賀交流会への出席は、本払込みの完了により確認させていただきます。また領収書に關しましては、払込取扱票の受領証にて代えさせていただきます。

払込手数料は各自ご負担願います。

- 一、払込期限 二〇二三年八月三十一日

一、問い合わせ・連絡先

ご不明点等ございましたら、左記のメールアドレスにご連絡ください。

dousoukai@nuac.nagoya-u.ac.jp

二〇二三年六月

名古屋大学建築学科創設六〇周年記念事業会 代表 森保宏

八佾会 会長 川本直義